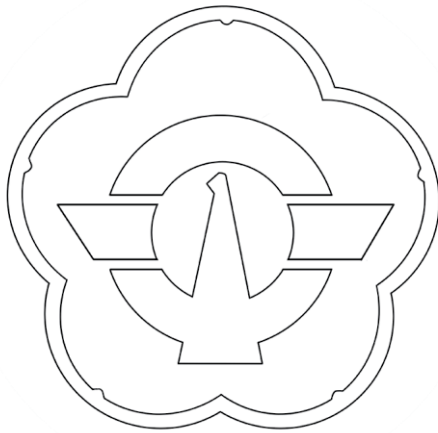


## 町章

昭和38年3月22日制定



平内町の平と、白鳥を組み合わせ、これを椿の花で囲んだもので、  
白鳥の翼は、たゆみなき建設と飛躍・発展をあらわします。

## 平内町民憲章

昭和55年11月3日制定

きびしい自然に順応して築かれた歴史をうけつぎ、郷土“ひらない”を心から愛し、  
活気と魅力にあふれた住みよい町とするために、誇りと責任をもって、この憲章を  
実践します。

- 自然のめぐみを深く感謝し、  
住みよい郷土を子孫に伝えるように努めます。
- 地の利を活かし、住みよい郷土とするように、  
海の幸、山の幸の豊かな町づくりに努めます。
- 人と人とのよりそいを大切にし、  
住みよい郷土とするために、  
きまりを守り、共に助けあい、  
世界に伸びゆく明日の日本人となるように努めます。

町の花・木・鳥

昭和55年11月3日制定



ツバキの花



マツの木



ハクチョウ